



町長日誌 No.111

町長日誌の第111号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

1月17日(木) PM3:00

今日は、日差しが温かくて暮れから続いていた強烈な寒さから少し解放された心持ですが、これでも気温はマイナス10℃以上あるので、私たちの体が寒さ馴れしてしまったようです！

改めまして、新年おめでとうございます。今年も宜しく願いいたします。連日の降雪と寒さの中でのお正月は如何だったでしょうか？

私は、町長になって初めて三が日、総務課長や消防から電話が来ることもなく静かにのんびりと過ごさせてもらいました。

昨年暮れの政権交代から早いもので1ヶ月が過ぎましたが、「景気回復」が大きな目玉政策で「アベノミクス」などと言われて株価が上昇し、円が1ドル88円台になったと報道されていますが、私たちには「何のこっちゃ？」と思っていたら、この寒さが厳しい中に灯油が値上げされ、ガソリンも上がり、野菜も高騰していて、私たちの財布の中身は出るばかりで入る方は一向に増える気配がありません。

大型補正予算が15日に発表されましたが、大騒ぎするほどの内容とは思えない様にも思えます。いずれにしても、間もなく市町村にも内容が示されるでしょうが行政サイドも民間事業者の皆さんも求めているところは、少なくとも中長期(5~10年)の展望であって、参議院選挙までの景気回復ではないと思います。何故なら、短期的な景気では臨時的な雇用はあっても正規に人を雇う事が出来ないからなのです。この10年間、役場を初め民間企業も新規採用を見合わせてきましたし、公共事業の受け皿となる土木建設業界もリストラで人がいないのです。特に今は、東日本大震災復興事業に多くの人手が獲られ、さらには、団塊の世代のリタイアと相俟って担い手不足が地方の活性化を妨げている現状を政治家の皆さんはどこまでご理解されているのでしょうか？

12月26日(水)~27日(木)

暮も押し詰まったこの時期に、西紋別市の首長で中央要請に行ってきました。昨年12月、紋別市に完成しました広域ごみ処理施設の建設補助金復活の要請と、消防無線デジタル化の補助事業確保のための要請です。当初、年明けと考えていましたが、24年度大型補正予算が正月休みを取らずに積み上げるとの情報を道庁から聞きましたので、特別国会が開かれ国会議員の皆さんが在京の時の27日を目掛けて要請に行ってきたわけです。「広域ごみ処理施設補助金の復活？」は、震災復興のため、入る予定の補助金が約2億円減らされていたので補正予算を組むのであればその復活をしてもらいたいと要望しました。「消防無線のデジタル化」は、平成28年5月から全国の消防無線がテレビと同じようにアナログ波からデジタル波に強制的に変えられます。その為、各消防の無線施設の改修整備に5市町村で約7億6千万円(そのうち興部分が1億6千万円)かかる見積もりです。しかし、国の方針にも拘らず補助事業予算額が僅かと言うお粗末な状況で、これも補正予算で事業枠の拡大をしてほしいと要望してきました。

1月17日(木)

町民の方からこんなお葉書が届きましたので紹介させていただきます。

「拝啓、先にゴミの種類は広範囲であり、この分別に困惑する町民を代表してお手紙を出しました。之に対して、道内170余りの自治体の事例の参照が、今回は立派に1頁5品目31頁合計1,705品目も列記され、更に出し方のポイントも添付してあり、町民に分かりやすく親切です。これまではゴミを出したものが悪者にされて、その上に取り扱う事業者も限られた日時の中で大きな負担となっていました。これまで再三、ゴミの出し方で研究・努力の上に、この上ない早見表の提供は、町民は生活にも毎日安心して楽しく暮らすことが可能になりました……(略)」と言うお褒めのお便りでした。ありがとうございました。ゴミが広域処理されることにより、「燃える・燃えない」と言う新たな分別が導入され、戸惑った方も多かったと思います。各自治会長さんからも早見表について多く要望が出されていたので今回配布させて頂きました。興部町は生ごみを豊野の支倉牧場さんのバイオマス施設で処理し肥料としてリサイクルしています。この事によりゴミの重量も半減しますので新設したごみ処理施設の建設費や毎年の運営費負担も安くなるのです。正に一石二鳥ですから、皆さん一人一人のご協力が大きな力となりますので、宜しくお願いします。

今、役場では25年度予算案作り作業の最終段階です。今月中には、私の最終チェック(町長査定)が終わり、予算案として3月の議会に提案され決定します。恐らくこれ以外にも国の緊急対策の補正予算が出されたので、その事業計画づくりの作業も行わねばならないと思います。少しでも、安倍総理が言うような景気向上に繋がるよう最大限の努力を私たちも行うようにする考えです。

流水が見えるようになり、冷え込みが一段と厳しくなりますが、各地で冬のイベントも開催されますので温かくして冬を楽しみましょう!! では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。